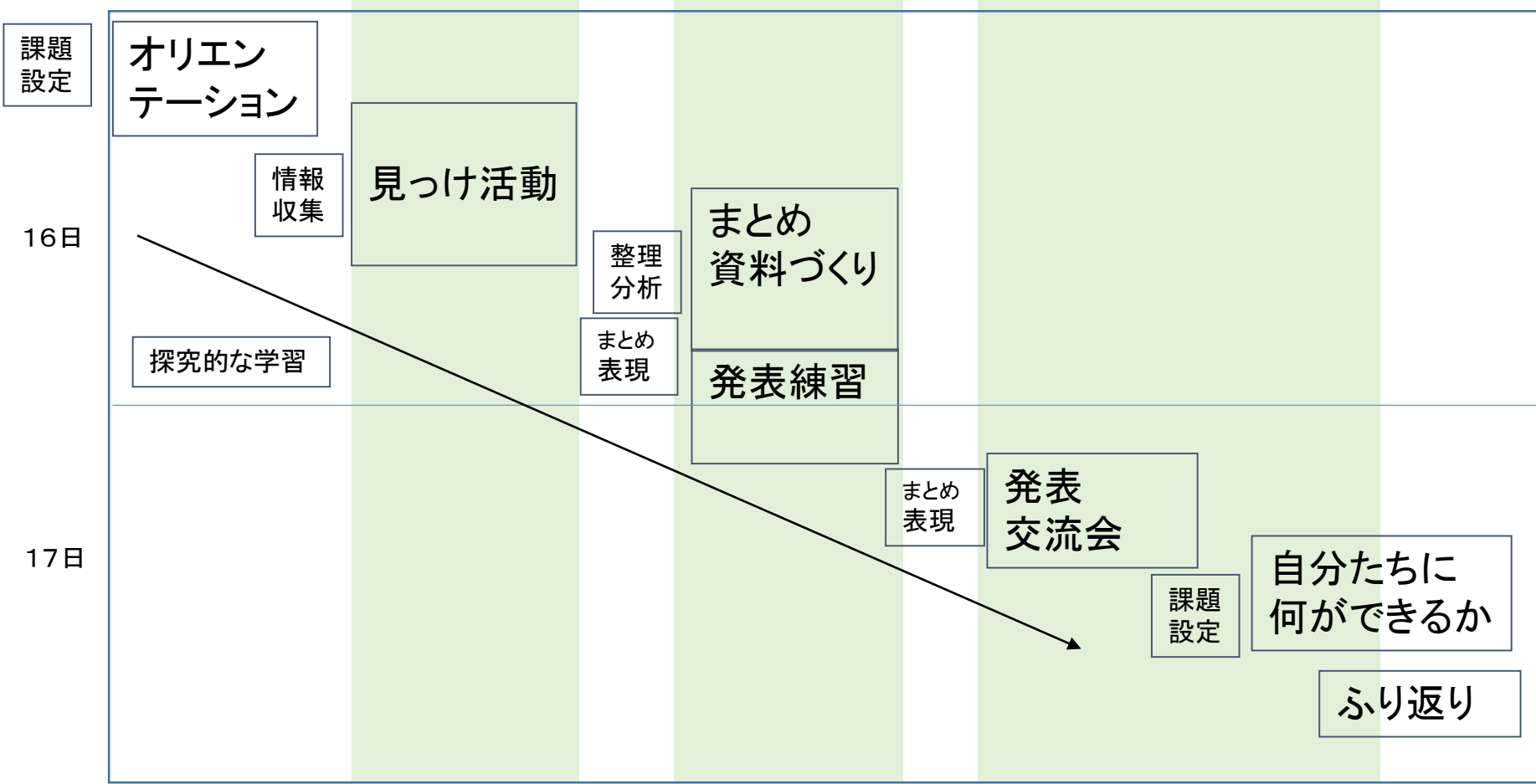
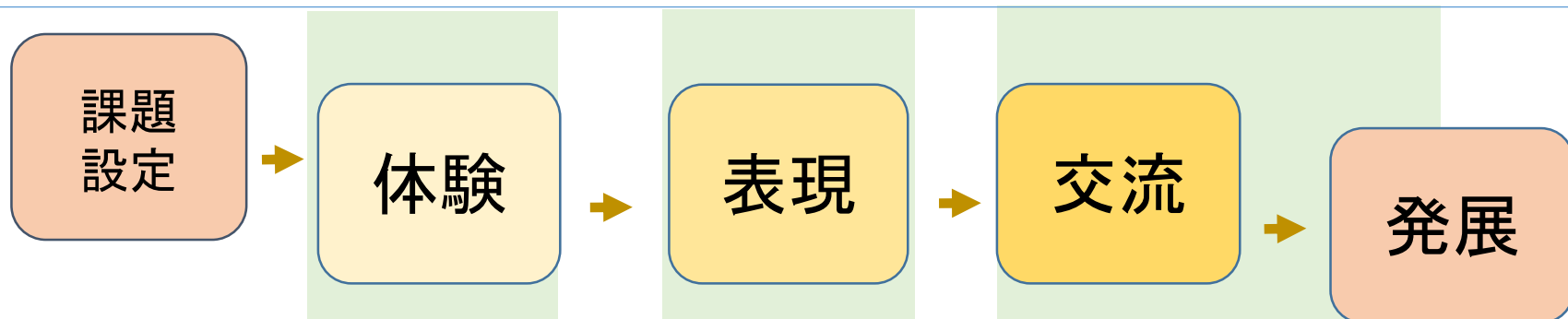

ふしぎ・おどろき・げんき 見つけ

ニッセイワンダープログラムの進め方

体験—表現—交流するアクティブラーニング

ワンダープログラムの展開



ワンダープログラム 具体的な活動の課題

課題
設定

ふしぎ・おどろき・げんき見つけ隊になって、日比谷公園の木々を仲間と協力して楽しく探し調べ、まとめ、みんなと伝え合おう。

体験

いろいろな感覚を使い 日比谷公園の木々の
“ふしぎ・おどろき・げんき”を見つけよう。

表現

見つけ隊で見つけたものの中からナンバー1を決め
写真一枚とキャッチコピーに表そう。

交流

見つけ隊ごとに1分間をめやすに見つけたものを発表し学び合おう。

発展

学校にかえて、自分たちにできることを考えよう。
「何をして」「どのように表し」「だれに伝える」 学校ごと

ふり返り

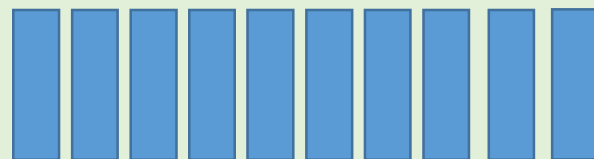
2日間で学んだこと、成長したことを発表しよう。

発表・交流会の進め方

引率の先生方は子どもたちの活動を見守る

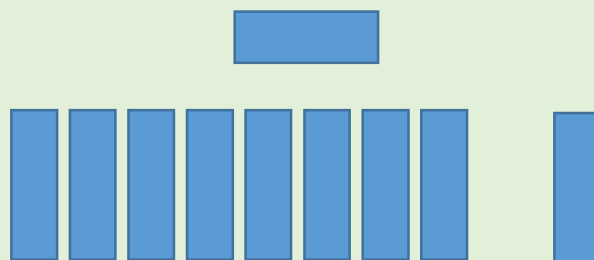
- ①集合
- ②開会 会の流れの説明

見つけ隊ごとに集合



- ③各見つけ隊ごとにプレゼン
隊長がショートコメント

見つけ隊ごとに発表

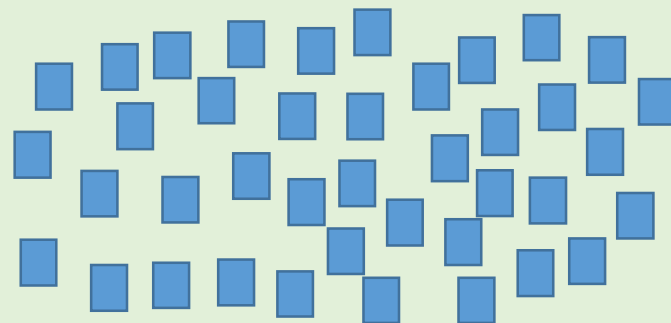


- ④あいさつタッチの旅に出よう
見つけたものを紹介しあう

前半 子どもが個人で動く

後半 大人も参加

引率の先生方も



- ⑤全体の意見交換とまとめ
 - 子どもの感想や気づき
 - 大人の感想
 - まとめ

見つけ隊ごとに集合



- ⑥閉会

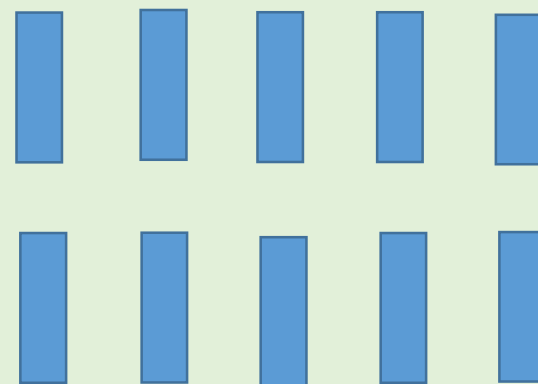
自分たちに何ができるか の進め方

①各校ごとに集合 子どもだけで学校ごと集合

②進め方の説明

学んだこと(1日目の発表も含めて)を生かして
学校に帰って自分たちにできることを考えよう

まとめ方 模造紙
「何をして」 「どのようにまとめ」 「だれに伝える」
体験 表現 交流



③各校ごとに話し合おう

- 実現できそうなことを考える
- 模造紙にまとめる

④話し合ったことを発表しよう

- 学校ごとに何ができるか発表する

⑤意見交換

- 他校の発表を聞いて意見交換する
- 各校の先生からコメントをもらう
- まとめ

引率の先生方も

⑥閉会